

読まんかね



今月のオススメ本

テスト使いこなしテクニック 丹羽 一夫 著 誠文堂新光社

テストとは電気のスケールです。現代の生活に電気は欠かせないもの。世の中では省エネが叫ばれていますが、家庭内でテストを使っているいろいろな電力を測ってみるにより何か省エネに貢献できることが見つかるかもしれません。また、車のバッテリーを測ったりと、テスター台で何かと役に立ちます。そんなテストの使い方が初めての人にもわかりやすい一冊です。

絵本日本国憲法前文 作・桑迫賢太郎 文・さかいいずみ 中央アート出版社

日本国憲法の前文を知っていますか。憲法の心すべてをつつんだ前文ですが、法律の言葉は何か難しそう。本当は正文のまま読むのがいちばんいいのですが、この本は敢えて誰にでもわかるように今の言葉に置き換えてあります。憲法にはあなたの未来が書かれています。ぜひこの本を手にとってメッセージを感じとってください。

宇宙のあいさつ 星 新一 理論社

ショートショートでおなじみの星新一。なんといってもひとつのお話がとっても短いから読みやすいんです。予想もしない結末に、驚いたり感心したり…。でも、今回の本はちょっと長めのお話が詰まっています読み応えがあります。

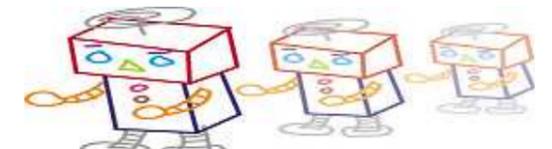
とってもいいこと 内田麟太郎 クレヨンハウス

たこの8ちゃんが「いいこと」を求めて歌を歌いながら浜辺へ出かけていくほのぼのとした温かいお話です。内田麟太郎×荒井良二の最強コンビがおくるあったかラブソングです。

<m(. .)m> お ね が い <m(. .)m>

隠岐の島町図書館では今年も文化祭にあわせて古本市を開催します。ご家庭で読み終わった本や、もう聞かないというようなCDがあればご寄贈ください。

よろしくお祈りします。



できごと

隠岐学入門講座開催

毎年恒例の読書普及講座を今年も開催しました。今年初めての試みで、隠岐学入門講座～もっと知ろう隠岐を～と題して4回のシリーズで行うことにしました。9月には講座を2回開催しました。第1回目は9月3日(土)に講師に隠岐コムーン倶楽部事務局長の牧尾実氏をお迎えし、「幻の共和国・隠岐島コムーン」と題してビデオを交えながらお話いただきました。第2回目は9月10日(土)に講師に吉崎工務店社長の吉崎博章氏をお迎えし、「隠岐の民家を見直そう～新しい生命を吹き込んだ藤野邸の紹介」と題してお話いただきました。両日とも40名以上の参加があり、みなさんとても興味深そうにお話に聞き入っておられました。

10月も2回の講座を開催しますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

第3回 10月1日(土) 14:00～15:30

「使えるかもしれない隠岐弁講座」 講師: 吉井重伸氏 坂本忠司氏

第4回 10月8日(土) 14:00～15:30

「隠岐のお酒を楽しむために」 講師: 毛利 彰氏



隠岐の島町出身詩人平田俊子展開催中

ただいま、展示コーナーにて第12回萩原朔太郎賞受賞者展覧会 平田俊子～「ラッキョウの恩返し」から「詩七日」まで～を開催しています。平田俊子さんは隠岐の島町出身の詩人で、1983年に現代詩人新人賞を受賞し詩壇に出た後、翌年の第一詩集「ラッキョウの恩返し」から朔太郎賞を受賞した「詩七日」まで7冊の詩集を発表しており、その間に出版された「ターミナル」では晩翠賞を受賞するなど現在活躍中の方です。今回の展示は前橋文学館からパネルをお借りし、小学校時代の写真や作品も併せて展示しております。詩作だけでなくとどまらず、戯曲・小説・エッセイなど幅広い文学活動がされている平田俊子さんの展示をこの機会にぜひご覧ください。

